

現在、脳神経内科では、バイオバンクご協力者からいただきました

試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。この研究ではご提供していただいた試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

急性期脳梗塞/一過性脳虚血発作の新規血液バイオマーカーの確立に関する研究

【研究対象者】

2016年4月1日～2023年3月31日までの間に、脳血管内内科及び脳神経内科において急性期脳卒中、TIAのため入院され、診断や治療を受けられた方

【利用している試料・診療情報等】

（検体）血漿 1000 μ l、血清 500 μ l

（診療情報等）年齢、性別、入院日、既往歴、併存症、National Institutes of Health Stroke Scale (NIHSS)（入院当日、入院7日後、入院14日後（もしくは退院/転院時）、modified Rankin Scale (mRS)（発症前、退院時、3か月後、1年後）、Japanese version of Montreal Cognitive Assessment (MoCA-J)、Mini-Mental State Examination (MMSE)、Geriatric depression scale (GDS) 及びApathy scaleなどの認知機能評価、頭部CT、MRI 検査結果（灌流画像を含む）、血液検査（血球検査、肝機能、腎機能、血液凝固検査など）、栄養指標、サルコペニア/フレイル、嗜好歴、治療歴（再開通療法（t-PA 静注療法、経皮的血栓回収療法）、急性期抗血栓療法（抗血小板薬（アスピリン、クロピドグレル、シロスタゾール）・抗凝固薬（ワルファリン、直接経口抗凝固薬）、脂質改善薬等）、マイオカイン・サルコペニア関連分子（Endothelin-1、Cystatin C、Myostatin など）

【試料・診療情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【利用の目的】

急性期脳梗塞/一過性脳虚血発作における新規血液バイオマーカーについて解明することを目的としています。

【遺伝子解析研究】（ 無 ）

【共同利用研究機関・共同利用責任者】

九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 教授 吾郷 哲朗、他

【外部機関への情報等の提供】

血液バイオマーカーの解析のため、以下の委託機関に血漿・血清を提供します。

提供する際は、あなたのお名前等は記載せず、個人を直接特定できないようにします。

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6170-1070（内線 21050）

E メール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

委託機関名：

サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社 ・MR-proAM、MR-proANP、CT-proET-1（血漿）

自然免疫応用技研株式会社 ・Endothelin-1、Myostatin、IL-1 β 、IGF-1、BDNF、IL-1RA、IL-6、IL-10、
IL-15、IL-8、LIF、TNF alpha（血漿）

SRL 社 ・Cystatin C（血清）

提供方法：郵送・宅配

【利用期間】

研究許可日より 2032 年 3 月までの間（予定）

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：脳神経内科 副院長 猪原 匡史

研究内容の問い合わせ担当者：脳神経内科 医師 細木 聡

電話 06-6170-1070（代表）（内線 40425）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6170-1070（内線 21050）

E メール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

2026 年 5 月 25 日

九州大学病院腎高血圧脳血管内科あるいはその共同研究施設で脳卒中診療を行う診療科において、急性期脳卒中・一過性脳虚血発作で入院した患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2007 年 6 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの間に、急性期脳卒中・一過性脳虚血発作で入院した方

【研究課題名】急性期脳梗塞/一過性脳虚血発作の新規血液バイオマーカーの確立

【研究責任者】国立循環器病研究センター 国立循環器病研究センター 副院長 猪原 匡史

【研究の目的】一過性脳虚血発作の新規血液バイオマーカーの確立をするため

【利用する診療情報】

下記の診療情報及び試料を九州大学より提供を受け、共同で研究を行います。

提供元機関および責任者：九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 教授 吾郷 哲朗

保管している血漿（1000 μ l）および血清（500 μ l）、初回入院時の年齢、性別、病歴、既往歴、動脈硬化危険因子の有無（高血圧症、糖尿病、脂質異常症、心房細動、喫煙）、飲酒歴、抗血栓薬内服歴、総コレステロール値、LDL-コレステロール値、HDL-コレステロール値、認知機能（MOCA-J、MMSE 等）、栄養指標、サルコペニア/フレイル、マイオカイン・サルコペニア関連分子（Endothelin-1、Cystatin C、Myostatin など）

画像所見

MRI もしくは CT 所見：脳梗塞の有無・部位（皮質・穿通枝）、脳出血の有無、脳室内出血の有無、クモ膜下出血の有無、微小出血の有無・部位（脳葉・深部）・個数、脳室拡大・脳

萎縮の有無

頭部血管画像検査（MR アンギオグラフィー、CT アンギオグラフィーもしくは脳血管撮影）：頭蓋内閉塞性血管病変の部位・狭窄度、脳灌流画像

【試料・情報の管理責任者】国立循環器病研究センター 理事長 大津欣也

【研究期間】研究許可日より 2032 年 03 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

二次利用の可能性がある場合

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター公式サイト（<https://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 脳神経内科 担当医師 細木 聡
電話 06-6170-1070(代表)